

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2021年7月16日

商工中金

新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、体験型複合アウトドア施設を運営する山形屋水産株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や他の関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています

商工中金（神戸支店）は、山形屋水産株式会社様（本社：兵庫県南あわじ市、代表者：山形収司様）に対し、みなと銀行と協調して、新型コロナウイルス感染症の影響に対応する設備資金等6,000万円を融資しました。なお、商工中金の本融資については、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、イルカとの触れ合いやフィッシング、オートキャンプ場等の体験型複合アウトドア施設、「淡路じゃのひれアウトドアリゾート」の運営業者です。マダイやハマチなどの大物高級魚が釣れる大型海上釣り堀、乗馬クラブやオートキャンプ場を備え、子どもから大人まで幅広い世代が山と海の両方が楽しめる人気のスポットです。

今回、同社は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、複数回にわたる施設の休館等を余儀なくされましたが、利用者や従業員の健康と安全確保を最優先に徹底した感染予防対策のもとで施設の運営に努めています。また、施設の魅力向上に向け、ドルフィンファームの改装やオートキャンプ場の増設等にも取り組んでいます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを含む綿密な事業性評価を Value up レポート（※）にまとめ、強みや財務上の課題をメインバンクのみなと銀行と共有。また、同社事業計画のブラッシュアップをサポートするとともに、10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを提供し、財務基盤の拡充と金融取引体制の強化をサポートしました。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社山形屋水産様の概要】

所在地	兵庫県南あわじ市阿万塩屋町 2660
代表者	山形 収司様
資本金	4,000万円
従業員数	24名（2021年4月現在）
設立	1994年8月
業種	レジャー施設業



【人気のSUP（Stand Up Paddleboard）】